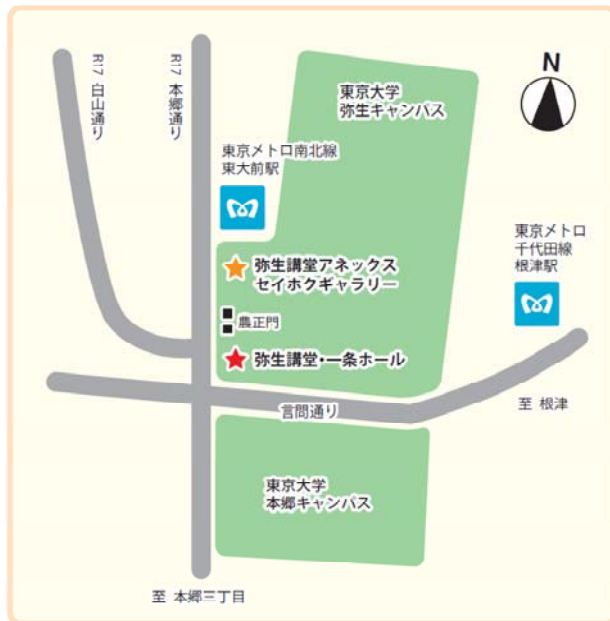


第2回日本・ニュージーランド防災工学ワークショップ開催のお知らせ (案) 2nd Japan New Zealand Disaster Prevention Workshop

近年の地震で大きな被害を受け、また多くの経験を積み重ねている両国が、協働して将来を開くため、我が国の外務省ならびにニュージーランドの在日大使館が東京大学と連携して下記のワークショップを開催いたします。当該分野に関心をお持ちの方々のご参加をお待ち致しております。

日時 4月15日 月曜日 午前9時から午後6時まで

場所 東京都文京区弥生の東京大学農学部正門南側、弥生講堂一条ホール
地下鉄東京メトロ 東大前駅下車徒歩1分



ご参加希望の方は、
inzwkshp@geot.t.u-tokyo.ac.jp へ
お名前とご所属と連絡先メールアドレスをお知らせください。

講演者 一人 30分
午前

- Dr Richard Sharpe (Technical Director Earthquake Engineering, Beca)
- Dr Stefano Pampanin (University of Canterbury School of Engineering, and current President of NZ Society for Earthquake Engineering)
- Dr Nawawi Chouw (University of Auckland School of Engineering)
- Mrs SR Uma (GNS Science)

もう一名交渉中

昼食時 質疑

午後 一人 30分

- 川口健一 東京大学生産技術研究所 Damage to Non-structural components
二次部材の耐震問題
- 安田進 東京電機大学 地盤の液状化について
- 河野進 東京工業大学 Lessons from the recent urban earthquakes
- from structural engineering view points -
- 田中仁史 京都大学防災研究所
- 東畑郁生 東京大学 復興に向けての地盤改良
パネルディスカッションを計画中。

午後5時から6時まで 両国防災研究者による一般講演

参加費 無料

日英・英日 同時通訳を準備中です。

なお4月16日 火曜日の午前中に、少人数による技術検討会を開きます。

場所 東京大学農学部正門北側弥生講堂アネックス セイホクギャラリー